

『伊那民俗研究』 投稿規定 (二〇一四年十一月現在)

本研究紀要に投稿する場合には、以下に記す規定を熟読してください。

一、投稿内容の種類・分量

伊那谷に関する民俗、柳田国男をはじめとする当地ゆかりの民俗学者および柳田館所蔵資料に関する研究論文、研究ノート、資料紹介など。なお言語は日本語で書かれたものに限ります。

原稿の種類と分量は以下の通りです。なお、原稿の分割連載はいたしません。

- ① 論文 四〇〇字詰め原稿用紙換算で三〇枚以上、九〇枚以内。
- ② 研究ノート 四〇〇字詰め原稿用紙換算で二〇枚以上、五〇枚以内。
- ③ 資料紹介 四〇〇字詰め原稿用紙換算で一〇枚以上、五〇枚以内。

二、投稿資格

本研究所の会員とします。

三、投稿要領

本文以外の必要項目

・ タイトル、筆者名・所属または肩書き、参考文献もしくは註釈。
・ 提出方法

提出原稿には、氏名・文末に表示する肩書き・連絡先(自宅または所属先の住所など)を明記してください。

(デジタルデータで投稿する場合)

- ① CD-R等のメディアに、汎用性のあるソフトで作成したファイル (Word、一太郎など) およびテキストファイルの形式で保存し、出力原稿一部と共に提出してください。

- ② メール投稿する際には編集担当者と事前に「相談ください」。

- ③ USBメモリでの原稿提出は、ウイルス感染の原因となる場合がありますので極力お控えください。

- ④ 印字原稿の場合には、次の書式で提出してください。
(A4判縦組み)

本文 二七字×二二行×二段 (二頁につき一一八八字)
註 三〇字×二七行×二段 (二頁につき一六二〇字)
(手書き原稿の場合)

既製の原稿用紙に楷書で記入して提出してください。

・ 「図」「表」の提出方法

- ① 文字原稿とは別に作成、提出してください。
- ② 文字原稿中に貼り付けた「図」「表」は受け付けできません。
- ③ 提出された「図」「表」のサイズが小さく印刷に適さないと判断された場合には再提出を求めることがあります。
- ④ 割付箇所の指示については、文字原稿とは別に割付用紙を添付してください。特別な組み方を必要とする部分(割註や表など)ははっきりとわかるように指示をお願いします。

四、編集方針

・ 原稿締切

毎年二月末締切(当日消印有効)

・ 審査

掲載の可否は当研究所員で構成する編集委員会にて審査し決定します。原稿の内容により外部の研究者に査読を依頼する場合があります。なお次のような問題が確認された場合には執筆者に修正を求め、これに応じない場合は不採択とします。

- ① 左記の「五、執筆細目」を遵守しないもの。
- ② 内容に大きな誤りを含んでいるとみなされるもの。
- ③ 他誌に同内容の原稿を二重投稿していることが発覚したもの。
- ④ 他人を誹謗中傷する内容と判断されるもの。
- ⑤ 著作権上不適切な引用、参照と判断される文章・図版が含まれるもの、あるいは適切な出典記載が欠けると判断されるもの。
- ⑥ その他掲載に不適当な内容とみなされるもの。

五、執筆細目

・ 表記の統一

1 本文は常用漢字、現代仮名遣いで表記してください。引用文については、元の文章の表記を尊重し、旧仮名遣いの文章は旧仮名遣いのままとしますが、漢字については常用漢字があるものは常用漢字を用い、ないものについては旧字体を用いてください。

2 註および年号の表記については次のように統一します。

- ① 年号 日本、中国などの元号に西暦を併記する場合。

[例 明治二十三年(一八九〇)]

- ② 西暦に日本、中国などの元号を併記する場合。

[例 一八九〇年(明治二三)]

横書きの場合は数字をアラビア数字で表記

③ 註の表記註番号は1、2、…と記し、カッコは付けません。本文中に註の番号を記す場合は次の通り。

〔例〕△△△によれば、○○○という(1)。
※実際には行間に小さく番号を入れます。

④ 参考文献の表記

原則として次のように記します。

〔例〕著者／編者名『書名』(出版社名、一九××年) (単行本の場合)

〔例〕著者名「(論文明)」『(掲載誌名)』第△△号、一九××年」(論文の場合)

・ 「図」「表」のキャプション

表記は「図1」「表1」(横書きの場合はアラビア数字)とします。写真は「図」として扱います。

・ 執筆者校正

原則として初校のみとします。校正は誤字脱字の訂正など最小限にとどめてください。

六 著作権

著作権は著作者(共同執筆者含む)自身に帰属するものとします。ただし著作者は、当研究紀要の複製権(電子化する権利)と公衆送信権(公開する権利)を柳田國男記念伊那民俗学研究所に対して許諾したものとみなします。当研究所が複製及び公衆送信を第三者に委託した場合も同様とします。

七 その他

- ① 原稿料は支払いません。また掲載料は徴収しません。
- ② 執筆者には掲載誌を一〇部贈呈します。
- ③ 抜刷を希望する場合は別途料金が必要となります。
- ④ 挿図に用いる写真等の掲載許諾は、自身で手続きを行ってください。

問い合わせ・原稿提出先

〒三九五―〇〇三四

長野県飯田市追手町二一六五五―七 飯田市美術博物館内

柳田國男記念伊那民俗学研究所 研究紀要編集担当

電話 〇二六五―三二八―一八

FAX 〇二六五―三二五―二五二

メール inaminken@gmail.com